

国際ロータリー第2560地区
ガバナーテーマ

「自らのロータリーストーリーを
作りましょう」

高田ロータリー
今年のスローガン

「善意を深め、
奉仕の力を昂めよう」



インスピレーションになるろう

2018～2019年度

国際ロータリー会長 **バリー・ラシン**
2560地区ガバナー **川瀬 康裕**
高田ロータリー会長 **牧野 章一**
幹事 **佐藤 教彦**

事務局：新潟県上越市西城町2-10-25 大島ビル201号
TEL (025) 526-3288 FAX (025) 526-3534
メールアドレス：takadarc@joetsu.ne.jp
例会場：デュオ・セレッソ TEL (025) 526-3111

クラブ広報・会報・雑誌委員
堀井 靖功 岩崎 幹男 宮川 大樹

第2回例会 ■ 7月13日(金)

No.2

会長挨拶 ● 牧野 章一



「西日本豪雨 死者 200 名 発生 1 週間 不明 60 人超」今日の新潟日報一面の見出しです。

ここで、亡くなられた方々へのご冥福と行方不明の方が早くご家族の元に戻れますようにお祈りするとともに、被害にあわれた方々に対し、心よりお見舞い申し上げます。

最近の災害は、被災地の広域化と犠牲者の高齢化が目につきます。

東日本大震災の死者数は 12 都道県にわたっていました。この度の西日本豪雨は 14 府県にわたり、犠牲者の 7 割が 60 歳代以上と報道されています。

わが国は災害列島です。

厳しい現実の中から「お互いさまの精神」が育まれてきたと思います。

地区としての支援はガバナー事務所から要請があると思います。

募金や支援品の援助は奉仕です。その折は宜しくご協力のほどお願い申し上げます。

先日ゴルフ同好会の表彰式に出席いたしました。どうしたことか表彰式だけの出席者にも景品

をいただきました。私は 9 位でありました。楽しい時間を過ごさせていただきました。

本日は、クラブフォーラムです。宜しくお願い申し上げます。

出席報告

出席率 100%

ビジター

草野健斗君（高田 RAC 会長）・永井真伊君（第 2560 地区 RA 地区代表）

細野春貴君（高田 RAC 地区 RA 会計）

メイクアップ

飯塚宏佳君（7/12 越後春日山 RC）

ニコニコBOX紹介

遠藤 巖君——先日、当クラブゴルフ同好会のコンペで良きパートナーとハンディに恵まれ優勝させていただきました。

福田 聖君——昨日、木田 1 丁目のローソン木田店のお隣に、コインランドリー 1 号店を開店いたしました。ご近所の方は、是非ご利用お願いします。

セレモニー

ポールハリスフェロー表彰
石田誠夫君



米山功労者表彰
深田正明君 佐藤信明君

委員会報告

親睦委員会——7月のお誕生日 各お祝い
地区幹事——ガバナー事務所 事務局員（金子美
栄子さん）の紹介



幹事報告

配布物：週報No.1・国際交換ホストファミリー募
集のお願い

回 覧：ガバナー月信7月号

報 告：7/20 宮下ガバナー補佐事前訪問につい
て

クラブ協議会 その2



◆社会奉仕委員会 伴委員長
運営方針

ロータリーの「奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」との目的を進め、社会奉仕は『ロータリアン一人一人が「超我の奉仕」を実証する機会である。地域に住む人々の生活の質を高め、公共の為に奉仕することは、全てのロータリアン個人にとっても、またロータリークラブにとっても献身に値することであり、社会的責務でもある』との精神に基づき運営する。

事業計画

1. 地域の社会奉仕活動（関川クリーンアップ作戦、青田川美化活動）への積極的な参加協力。
2. 「地区補助金」活用事業プロジェクトとして「高田駅前植栽プランター設置事業」の実施。
3. 地域運営方針の「人道的奉仕の重点化」としての、職業奉仕、国際奉仕、連携での「奉仕プロジェクト」との協力連携を図る。
4. 社会奉仕活動費の充実の為にオークションの開催は、社会奉仕委員会、親睦委員会と協力して活動する。



◆プログラム委員会 齋藤委員長

「クラブの友情が深まるプログラムを目指し、インスピレーションをもたらします。」を運営方針とし、以下の計画で取組んで参ります。

- ①会員相互の情報共有を意識し、多岐に渡る職業分野で構成する。
 - ②各月間テーマを意識し、他委員会の協力を得ながら編成する。
 - ③地域におけるタイムリーな内容は招待者も含め検討する。
- 会員の皆様のご協力をお願いいたします。



◆親睦委員会 加藤委員長
運営方針

RC 指針である「社会奉仕活動をよりよく運営する」為に、メンバー同士の相互理解、団結力を高める為、年6回の親睦例会を運営する。

事業計画

1. 会員・令夫人の誕生日・結婚記念月にお祝いを贈呈する。（毎月第2週例会にて）
2. 年6回の親睦例会を下記日程にて実施する。
3. 例会時における SAA のサポート



◆広報・会報・雑誌委員会

堀井委員長

運営方針

クラブ会報を通じて、楽しい例会づくりと身近なロータリー情報の提供をめざします。

事業計画

1. 活動をクラブ内だけでなく、広く地域にも知っ

てもらえるよう取り組みます。⇒新聞・テレビの記事に掲載されるよう努めます。ご協力ください。

2. 会報は高田クラブの活動記録としての一面もありますが、「読んでもらえる・見てもらえる会報」にしたいと思います。⇒会員自身の写真や記事が掲載されることが入口です。自薦他薦で記事を提供ください。⇒会報を読んで「一つでも話題が広がり・交流が広がる」ようになれば最高ですが…
3. マイロータリーの加入促進は、例会卓話で内容をPRすることから始めます。



◆職業奉仕委員会 渡邊委員長

運営方針

会員の各職業領域をお互いに知ろう！

その力を生かして“be the inspiration”

事業計画

1. 職場訪問の実施（9月岩の原葡萄園訪問 11月関根学園第2体育館訪問）
2. 移動例会で、会員の健康診断（上越医師会館総合健康管理センター）11月に予定
3. 第2560地区の目標「認知症」を知ろうということを意識してこれに関する講演会を予定



◆国際奉仕委員会 中田委員長

副委員長にチャーリーさん、委員に西脇さん、稲田さん、葛西さんの以上5名で務めます。本年度はじめて一年交換学生を受け入れます。ホストファミリーになって頂いたり、様々な活動をサポートして頂くことを通じて会員の皆様とご家族から国際奉仕をして頂ければと思います。1. 一年交換学生が安全に学びに集中できるように本人・学校・ホストファミリー・クラブとの調整役をいたします。2. 青少年奉仕委員会とも連携し、ローターアクトクラブなどいろいろな団体との交流をサポートします。3. グローバル補助金プロジェクト事業の研究をいたします。最後に会員の皆様からホストファミリーになって頂ける方をご紹介頂きますようお願い申し上げます。



◆ロータリー財団委員会

高橋委員代読

運営方針

ロータリー財団の意義や活動内容を

より知っていただき、積極的に参加していただく様活動いたします。

事業計画

- ・一人 150ドル以上の寄付をお願いする。
- ・例会にロータリー財団・グローバル補助金等について講師を招き理解をいただく。
- ・ミリオンダラーを数回実施する。



◆米山奨学委員会 石田委員長

運営方針

米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生が、将来日本と世界各国を結ぶ懸け橋として国際社会で活躍し、また、ロータリーの良き理解者として活動を広めて頂くために、支援育成を行う事業です。事業展開のための財源は、全国のロータリアンからの寄付金によるものであり、更なる寄付の増進を図るべく、会員の皆様に本事業についてより深い理解を頂く活動を行います。

米山記念奨学会の採用規模は現在、奨学生の採用人数は年間800人になっており、その内新潟県内では11か国27名です。巣立った奨学生の中には、感謝の気持ちで恩返しとして寄付を行っている方も多く、2017年度では3,000万円を超えています。

事業計画

1. 寄付目標額は、1人20,000円をお願いする。
2. 米山奨学事業に関する啓発活動として、現状報告や情報提供などを例会などで行う。
3. 会員が気軽に寄付ができるような環境整備を行う。



◆青少年奉仕委員会 山崎委員長

●本年度は高田ローターアクトクラブより国際ロータリー第2560地区ローターアクト代表を輩出し、また国際交換学生の受け入れと今までにはない特別年度となるため、それをチャンスと捉え青少年奉仕活動の更なるステップアップの年度としていきます。

●彼等が他アクターやロータリアン・地域の方々との交流奉仕活動を企画・実施する事で計画力・実行力・コミュニケーション能力・主体性を育み、地域を担う人間として成長していく事を目標として、その活動をサポートします。